

事務事業評価シート2(一般事業)

1 基本情報

		事業番号	0350/501510/12/00	事業の種類	4	
年度	22	事務事業名	中学校外国人英語指導助手招致事業	作成日	重要度	
予算事業名	外国人英語指導助手招致事業		担当課名	学校教育課		
政策名	愛着と生きがいを育むまちづくり					
施策名	小・中学校教育		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
根拠法規及び関連法規						
事業の目的	誰のために(具体的に)	中学校生徒				
	誰(何)を対象として	中学校生徒				
	意図(どのような状態にしたいのか)	中学校での実践的な英語学習を推進し、生徒の英語力の向上を図る。				

2 事業の概要 Do

実施の概要		中学校での実践的な英語学習を推進し、生徒の英語力の向上を図る。				
活動実績	項目	単位	20年度実績	21年度実績	22年度実績	23年度計画
	実施日数	日	220	221	223	225

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標	20年度決算	21年度決算	前年比	22年度決算	前年比	23年度予算	前年比	備考	
人員	課長以上職員	0.083	0.086	103.6	0.087	101.2	0.083	95.4	
	主幹以下職員	0.321	0.321	100.0	0.321	100.0	0.321	100.0	
	臨時職員	0.015	0.015	100.0	0.015	100.0	0.015	100.0	
支出内訳	人件費	3,456,526	3,389,155	98.1	3,366,329	99.3	3,319,214	98.6	
	事業費	5,773,000	5,715,187	99.0	4,853,598	84.9	5,844,000	120.4	
	合計	9,229,526	9,104,342	98.6	8,219,927	90.3	9,163,214	111.5	
財源内訳	国庫支出金	0	0	-	0	-	0	-	
	県支出金	0	0	-	0	-	0	-	
	市債	0	0	-	0	-	0	-	
	その他	0	0	-	0	-	0	-	
	一般財源	9,229,526	9,104,342	98.6	8,219,927	90.3	9,163,214	111.5	
	合計	9,229,526	9,104,342	98.6	8,219,927	90.3	9,163,214	111.5	

4 評価指標

【有効性】

指標名1		学校における外国人英語指導助手の勤務日数							
指標説明(式)		外国人英語指導助手の勤務日数							
指標単位	区分	20年度	21年度	前年比	22年度	前年比	23年度(計画)	前年比	備考
日	目標	230	230	100.0	225	97.8	225	100.0	
	実績	220	221	100.5	223	100.9			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	20年度	21年度	前年比	22年度	前年比	23年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

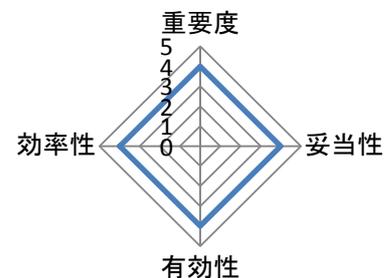
指標名1		生徒1人のコスト							
指標説明(式)		決算額÷生徒人数							
指標単位	区分	20年度	21年度	前年比	22年度	前年比	23年度(計画)	前年比	備考
円	実績	6,840	6,836	99.9	5,751	84.1	7,197	125.1	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	20年度	21年度	前年比	22年度	前年比	23年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(22年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	目的の妥当性	中学校での実践的な英語学習を推進し、多様な国際感覚を身に付けた生徒の育成が必要である。	4	4
	市民ニーズ	日常の英会話ができる生徒の育成が求められている。		
有効性	成果目標(改善)達成度	生徒への効果的な英語指導が実施できた。	4	4
	市民サービス	生徒の英語によるコミュニケーション能力の向上を図ることができた。		
効率性	手段の最適性	効率的に外国人英語指導助手による生の英語学習を実施することができた。	4	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果の向上	外国人英語指導助手による活動を有効的に実施し、生徒の英語力の向上を図る。



7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた23年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果の向上	更に教員との打合せを行い、有効的な英語学習を実施し、生徒の英語力の向上を図る。
H22→H23予算反映額		0

検討の有無	-
総合指標	22